

雪まつり新聞

発行日 3月1日
発行所 宇根 樹

他にもいろいろ!!
北海道の冬祭り!!
札幌以外の主要の冬祭り特集
代表的な例を
紹介してみました。

札幌雪まつりの歴史
2月1日～2月7日
雪まつり実行委員会
札幌市中央区南一条西五丁目
札幌市役所5階505号室
TEL: 011-231-2111
FAX: 011-231-2112
E-MAIL: smp@city.sapporo.jp

雪まつり実行委員会
札幌市中央区南一条西五丁目
札幌市役所5階505号室
TEL: 011-231-2111
FAX: 011-231-2112
E-MAIL: smp@city.sapporo.jp

「札幌に住んでいるのにもう何年も雪まつりに行ってないし、そんな方いませんか? もう一度足を運んでみてはどうでしょうか。純白の夢よ世界の広場があなたを待っています。」

雪まつりの費用が...

だれでも気になる雪まつりの費用。はたしてどれくらいになるのでしょうか?

なんと、その費用は...
約25万円(現在増税200万円弱)

なんと、第一回の
約25万円(現在増税200万円弱)

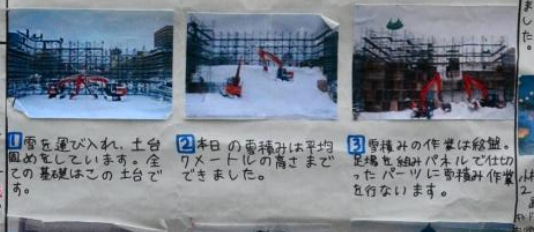
52.5倍

こんなに大きなお祭りに成長したとは...



9丁目市民の広場でおもしろい物に気がつきました。その「おもしろい物」とは何となく「ラッパ」が雪まつりに出現?! してました。ラッパは、雪まつりのシンボルといえるでしょう。いや、いや、「ふなっしー」の人氣はものすごいもの感じました。お祭りに成長したためです。

大雪像ができるまで



1 雪を運び入れ、土台固めをしています。全体の基礎はこの土台です。

2 本日の雪種計は平均7メートルの高さまでできました。

3 雪種計の作業は終盤。足場を組むバネ士で仕切ったパーツに雪種計作業を行います。

4 雪種計の脚に使用したパネルをばねし、筑剛化を行っています。名バネの形がだいたいできており、一部では化粧雪をはる作業に入っています。

5 足場が壊れ、雪像の全体像が姿を表しました。バネを上げながら修正や仕上げを行っています。

6 完成です。ヒコゴで「前々で遊んでいる人は誰だよ?」
答: 純烈!

編後記
はくがこの新聞を作ろうと思ったとき、これは、いつも雪まつりを見るために「もうちょっとちゃんと知りた」と思っていたからです。この新聞を通して、雪まつりのことをよく知った後見に行く雪まつりは一味ちがいました。そして、今最後の一文を書き終わりました。 宇根 樹

自衛官さんにインタビュー!!



自衛官さん

Q 大雪像を作っていて大変な事はなんですか?
A 水のかかた雪にひびがついたり雪をさあたりするので寒いのが一番辛いです。
Q 大雪像を作ったよかったですか?
A できあがってみんな喜んでくれた時です。
Q 一日にどれくらい作業するんですか?
A 朝の7時から夕方の5時くらいまで約10時間作業します。
Q 普段はどこにいらしゃるんですか?
A 南26条にある札幌駐屯地にいます。

ありがとうございました

ポカポカ...グググ...

雪まつりを見に行き、2月11日(最終日)。とんでもない氷景をまの当りにしました。それは、今回取材していた「スルタン・アブドゥル・サマドビル」の時計塔の部分が大きく前面にかたおいていたのです。原因は「作っている時にあたたかくなった」だそうです。陸上自衛隊ではワイヤーで固定するなどの対策を取り、倒れる心配はないとのことですが...やはりビックリしました。

雪まつりの歴史

回数	開催期間	備考
第5回	1956年1月28日～2月4日	自衛隊隊員の雪像制作の雪まつり
第6回	1957年2月1日～2月7日	自衛隊隊員の雪像制作の雪まつり
第10回	1961年2月1日～2月7日	自衛隊隊員の雪像制作の雪まつり
第17回	1968年2月1日～2月7日	自衛隊隊員の雪像制作の雪まつり
第21回	1972年2月1日～2月7日	自衛隊隊員の雪像制作の雪まつり
第22回	1973年2月1日～2月7日	自衛隊隊員の雪像制作の雪まつり
第23回	1974年2月1日～2月7日	自衛隊隊員の雪像制作の雪まつり
第24回	1975年2月1日～2月7日	自衛隊隊員の雪像制作の雪まつり
第25回	1976年2月1日～2月7日	自衛隊隊員の雪像制作の雪まつり
第26回	1977年2月1日～2月7日	自衛隊隊員の雪像制作の雪まつり
第27回	1978年2月1日～2月7日	自衛隊隊員の雪像制作の雪まつり
第28回	1979年2月1日～2月7日	自衛隊隊員の雪像制作の雪まつり
第29回	1980年2月1日～2月7日	自衛隊隊員の雪像制作の雪まつり
第30回	1981年2月1日～2月7日	自衛隊隊員の雪像制作の雪まつり
第31回	1982年2月1日～2月7日	自衛隊隊員の雪像制作の雪まつり
第32回	1983年2月1日～2月7日	自衛隊隊員の雪像制作の雪まつり
第33回	1984年2月1日～2月7日	自衛隊隊員の雪像制作の雪まつり
第34回	1985年2月1日～2月7日	自衛隊隊員の雪像制作の雪まつり
第35回	1986年2月1日～2月7日	自衛隊隊員の雪像制作の雪まつり
第36回	1987年2月1日～2月7日	自衛隊隊員の雪像制作の雪まつり
第37回	1988年2月1日～2月7日	自衛隊隊員の雪像制作の雪まつり
第38回	1989年2月1日～2月7日	自衛隊隊員の雪像制作の雪まつり
第39回	1990年2月1日～2月7日	自衛隊隊員の雪像制作の雪まつり
第40回	1991年2月1日～2月7日	自衛隊隊員の雪像制作の雪まつり
第41回	1992年2月1日～2月7日	自衛隊隊員の雪像制作の雪まつり
第42回	1993年2月1日～2月7日	自衛隊隊員の雪像制作の雪まつり
第43回	1994年2月1日～2月7日	自衛隊隊員の雪像制作の雪まつり
第44回	1995年2月1日～2月7日	自衛隊隊員の雪像制作の雪まつり
第45回	1996年2月1日～2月7日	自衛隊隊員の雪像制作の雪まつり
第46回	1997年2月1日～2月7日	自衛隊隊員の雪像制作の雪まつり
第47回	1998年2月1日～2月7日	自衛隊隊員の雪像制作の雪まつり
第48回	1999年2月1日～2月7日	自衛隊隊員の雪像制作の雪まつり
第49回	2000年2月1日～2月7日	自衛隊隊員の雪像制作の雪まつり
第50回	2001年2月1日～2月7日	自衛隊隊員の雪像制作の雪まつり
第51回	2002年2月1日～2月7日	自衛隊隊員の雪像制作の雪まつり
第52回	2003年2月1日～2月7日	自衛隊隊員の雪像制作の雪まつり
第53回	2004年2月1日～2月7日	自衛隊隊員の雪像制作の雪まつり
第54回	2005年2月1日～2月7日	自衛隊隊員の雪像制作の雪まつり
第55回	2006年2月1日～2月7日	自衛隊隊員の雪像制作の雪まつり
第56回	2007年2月1日～2月7日	自衛隊隊員の雪像制作の雪まつり
第57回	2008年2月1日～2月7日	自衛隊隊員の雪像制作の雪まつり
第58回	2009年2月1日～2月7日	自衛隊隊員の雪像制作の雪まつり
第59回	2010年2月1日～2月7日	自衛隊隊員の雪像制作の雪まつり
第60回	2011年2月1日～2月7日	自衛隊隊員の雪像制作の雪まつり
第61回	2012年2月1日～2月7日	自衛隊隊員の雪像制作の雪まつり
第62回	2013年2月1日～2月7日	自衛隊隊員の雪像制作の雪まつり
第63回	2014年2月1日～2月7日	自衛隊隊員の雪像制作の雪まつり
第64回	2015年2月1日～2月7日	自衛隊隊員の雪像制作の雪まつり
第65回	2016年2月1日～2月7日	自衛隊隊員の雪像制作の雪まつり
第66回	2017年2月1日～2月7日	自衛隊隊員の雪像制作の雪まつり
第67回	2018年2月1日～2月7日	自衛隊隊員の雪像制作の雪まつり
第68回	2019年2月1日～2月7日	自衛隊隊員の雪像制作の雪まつり
第69回	2020年2月1日～2月7日	自衛隊隊員の雪像制作の雪まつり
第70回	2021年2月1日～2月7日	自衛隊隊員の雪像制作の雪まつり
第71回	2022年2月1日～2月7日	自衛隊隊員の雪像制作の雪まつり
第72回	2023年2月1日～2月7日	自衛隊隊員の雪像制作の雪まつり

雪まつりは、1970年に、当時市民の雪像制作となっていた大通公園に、中高生が6体の雪像を配置したことから始まりました。その後、1975年に自衛隊が参加し、第10回の1979年には初回でテレビで紹介され有名になりました。1979年の石油危機では、自衛隊が綿密な輸送計画を立てる一方、一部の大中雪像にドラム缶を埋めるなどして乗り切りました。同じ年に「国際雪像コンクール」もスタートし、札幌とつながりの深い外国地域の雪像が制作され、国際色あふれるイベントに発展していきました。その後、第34回である1983年から「すずきの会場」にネオンに彩られた水像が評判を呼び雪まつりの新たな一面を開拓しました。また、会期を延長するなど世界中の人々に愛されるまつりへと成長していきました。また、2007年からは「フドー会場」をオープンするなど今も新たな雪まつりへ進化しつづけています。

